

## デマンド監視サービスに感謝×2

高岡営業所 岡本 英樹

私があるお客さまで体験した事例をご紹介します。

このお客さまは、空調設備が多く、最大電力が夏季に発生します。このため、電気料金の軽減対策として、当協会の「デマンド監視サービス」をご採用頂き、昨年度から運用しておられます。

お客さまの運用努力もあり、昨年度は約10%の最大電力軽減（200kWから180kW）に成功し大変喜んでいらっしゃいました。

2年目の夏を目前に控え、最大電力の目標設定を相談した結果、前年比約5%軽減を目標に運用を開始されました。

いよいよ夏本番を迎え、私も、このお客さまの電気使用状況が気になり、度々、使用状況データをチェックしていました。

ある日、「あれ？夜間の最大電力がいつもより大きいぞ！」。夜間電力が通常の4倍になっています。すぐにお客さまを訪問し「昨日は深夜作業していましたか？」とお伺いしましたが、お客さまからは「いいえ、通常どおりです。」との返答。電力使用状況を説明し、施設内調査を開始しました。

施設巡回し、A倉庫に入ると、通常は暑い倉庫の中から涼しい風が。「これだ！」と直感。原因は空調機の消し忘れでした。

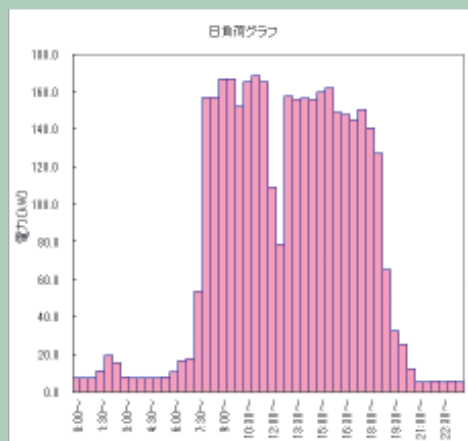
原因をお客さまに説明すると「その倉庫は年に数回しか入らないので気付かなかっただけで無駄な電気料金をずっと支払わなければならなかった。デマンド監視サービスのおかげで最大電力軽減・無駄な電気の早期発見に感謝×2です。」とお言葉。

今後の対策として、就業後にデマンド監視モニターの表示数値が通常値と相違がないか必ず確認して頂くようお願いしました。

今回の体験ではデマンド監視サービスの有効性をお客さまに実感して頂きました。今後もお客さまへのサービス向上に努めていきたいと思っております。

### 使用電力量グラフ

#### 通常時



#### 夜間空調機稼働時

